

これから大きな地震が発生します。



準備はできていますか？



「高座」のころ。

高座郡さむかわ

地震に備

ええ。りゃい。

Mission

01

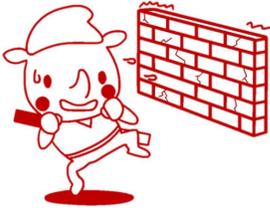
身を守れ

揺れている間は、まず第一に自分の身を守る行動をとれ!!



机の下やモノが落ちてこない／倒れてこない場所へ避難するのじゃ。
クッション等の身近なモノで頭を守るのじゃぞ。

屋外にいる場合は、かばん等でガラス等の落下物から頭を守るのじゃ。
ブロック塀等、倒れてくる可能性があるモノから離れるのじゃぞ。



車を運転している場合は、交差点を避けて道路左側に停車するのじゃ。避難が必要な場合は、キーを付けてドアをロックせずに車から離れるのじゃぞ。



隠れ身の術



あんぜん齋

【プロフィール】

あんぜん齋は、『サバイバル忍法』を身につけるべく、日々修行に励む見習いの防サイ忍者です。サバイバル忍法とは、自分の身は自分で守る忍法です。

今日は、あんぜん齋と一緒に、5つのミッションをこなし、防サイについて学んでいきましょう!!

Mission

03

状況を確認しろ

家族の安否確認と災害に関する最新の情報を収集しろ!!

家族の安否を確認するのじゃ。平時から、災害用伝言ダイヤル等の使用方法の確認や災害時に家族同士で連絡可能な方法を複数用意するのじゃぞ。



災害用伝言ダイヤル 171

最新の正しい情報を入手するのじゃ。災害時は、フェイクニュースが出回ることがある。信頼できる情報源から災害情報を入手できるよう、平時から情報の入手先を確認するのじゃぞ。



大丈夫ですか？

あともう少し！

災害情報

水道の術

避難所開設中

Mission

04

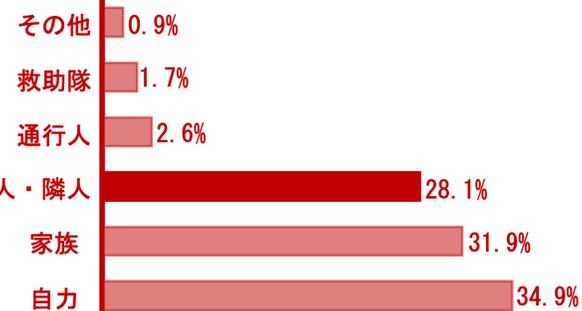
安否を確認しろ

隣近所に声をかけ、安否を確認しろ!!

災害時は、個人の力だけでは対応しきれず、公的支援もすぐには届かない可能性があるのじゃ。隣近所で助け合うことが命を守る行動に繋がるのじゃ。

阪神・淡路大震災では、倒壊家屋から救助された人のうち約3割が友人・隣人から助けられておる。地域で助け合うことが如何に大切なことなのか見て取れるのじゃ。

【阪神・淡路大震災における倒壊家屋からの救助活動の主体】



参考：日本火災学会『1995年兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書』

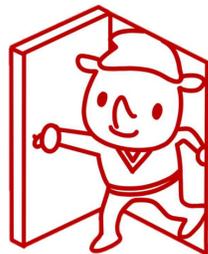
Mission

02

安全を確認しろ

揺れが収まったら、身の回りの安全を確保しろ!!

出口を確保するのじゃ。扉や窓が開かなくなることがあるぞ。また、火の元を確認し、ガスの元栓を閉めるのじゃぞ。



火災が発生したら、大声で「火事だ!!」と周りに知らせるのじゃ。そして、消防へ119番通報するのじゃ。

火事だアア!!

消火器等で初期消火を始めるのじゃ。ただし、身の危険を感じたら、命を優先するためにただちに安全な場所へ避難するのじゃぞ。



Mission

05

避難しろ

建物被害や火災発生などの危険がある場合は、ただちに避難しろ!!

危険な場合は、ただちに近場の避難所へ避難するのじゃ。ただし、避難とは「難」を「避」けることであり、必ずしも避難所に避難しなければならないということではないのじゃ。自宅等が無事なら、在宅避難も選択肢の一つとして考えるのじゃぞ。



避難する際は、非常持ち出し袋を持って避難するのじゃ。非常持ち出し袋は、いざという時の避難に備え、避難所等で数日間過ごすために必要最低限の物資をまとめた袋じゃ。平時から用意しておくのじゃぞ。



白雲齋

5つのミッション見事クリアじゃ。今日からおぬしは、一人前の防サイ忍者じゃ。

じゃが、免許皆伝までの道のりはまだまだ先じゃ。ここでは伝えきれなかった情報がたくさんある。身につけたサバイバル忍法を忘れないため、また、免許皆伝に向け、我が町の秘伝書「寒川町防災ハンドブック」を授ける。これを読んで日々精進するんじゃぞ!!

寒川町防災ハンドブックの在り処⇒



備えあれば憂いなし！

スマホで防災訓練

samukawa

日頃から災害をイメージし、いざというときに適切な行動を取れるようにしましょう。

およそ3分で終わります

訓練開始

家にいるなら ②

火の元の確認、初期消火！



火が天井についたら逃げる！



初期消火について

次へ

在宅避難のメリット

- ・いつもの家で過ごせる
- ・感染症リスクが減る
- ・プライバシーを守れる
- ・ペットと一緒にいられる



次へ

避難所を確認しよう

自治会ごとに決まっていますが、最寄りの避難所や空いている避難所に避難してもかまいません。



災害時避難場所一覧表

避難所検索システム

避難所へ行く前に

地震が来る！！



緊急
数秒
ま

揺れがおさまった



備えあれば憂いなし！

スマホで防災訓練

samukawa

日頃から災害をイメージし、いざというときに適切な行動を取れるようにしましょう。

およそ3分で終わります

訓練開始

いつでも、どこでも。
スマホ1つで災害時の行動が確認できます。
LINE町公式アカウントを友達に追加して、メインメニューの「防災関連」から「スマホで防災訓練」をやってみよう！

LINE町公式アカウントの
友達追加はコチラから⇒



次へ

次へ

家にいるなら ①

足元注意！

ガラスや食器が飛び散っていたら、スリッパ等で足を守ろう。



次へ

自宅をチェックしよう

チェックポイント

- ・倒壊や火事の恐れがないか
- ・ドア、窓などがちゃんと開くか



次へ

外にいるなら ③

広い場所へ避難！

落下物や倒壊の恐れのない広い場所に避難しよう。



次へ

準備して避難所へ

普段の備蓄がカギ！
あなたは、備蓄してますか？



一次持出品について
避難時に持ち出すもの

二次持出品について
自宅へ戻り持ち出すもの

避難所へ行く

避難所へ到着

受付を済ませ、避難所へ。
避難所の運営は、主に避難者で行います。



災害用伝言ダイヤルとは？
無事を知らせることができます

おわりに

訓練終了

最後までご参加いただきありがとうございます。
あらためて、日ごろの備えをご確認ください。



もう一度訓練する

防災ハンドブック

防災関連トップへ